

目次

Leçon 0	アルファベ, 挨拶, 自己紹介, 数 (0~10)	2
	I. アルファベ	III. 挨拶表現, 自己紹介の表現
	II. アクセント記号	IV. 数
Leçon 1	-er 動詞, 否定文	4
	I. 動詞の活用	
	II. 否定文	
Leçon 2	疑問文	8
	I. 疑問文	III. 疑問文とその答え方
	II. 倒置疑問文	
Leçon 3	名詞の性・数, 冠詞	12
	I. 名詞	III. ゼ口の冠詞 (否定の de)
	II. 冠詞 (定冠詞・不定冠詞・部分冠詞)	
Leçon 4	avoir, être の活用と用法, 所有形容詞	16
	I. 動詞 avoir	III. 所有形容詞
	II. 動詞 être	
Leçon 5	形容詞, 指示形容詞	20
	I. 形容詞	III. 指示形容詞
	II. 男性第二形を持つ形容詞	
Leçon 6	比較級, 最上級	24
	I. 比較級	
	II. 最上級	
Leçon 7	aller, venir (1), 冠詞の縮約形	28
	I. aller と venir	III. 国名を表す名詞と縮約形
	II. 前置詞 à と de の縮約形	
Leçon 8	aller, venir (2), 命令形	32
	I. 助動詞 aller	III. 命令文
	II. 助動詞 venir	
Leçon 9	複合過去形 (1)	36
	I. 複合過去形 (avoir + 過去分詞)	III. 複合過去形の否定形
	II. 過去分詞	
Leçon 10	複合過去形 (2)	40
	I. 複合過去形 (être + 過去分詞)	III. 複合過去形の否定形
	II. être を使って複合過去形を作る動詞	
Leçon 11	目的語代名詞, 強勢形代名詞	44
	I. 直接目的語, 間接目的語	III. 強勢形代名詞
	II. 直接・間接目的語代名詞	

Leçon 12	代名動詞	48
	I. 代名動詞	III. 代名動詞の用法
	II. 代名動詞の活用	IV. 代名動詞の複合過去形
Leçon 13	半過去形, 大過去形	52
	I. 半過去形	
	II. 大過去形	
Leçon 14	疑問詞を用いた疑問文	56
	I. 疑問詞を用いた疑問文の形	III. 疑問形容詞 <i>quel</i>
	II. 疑問代名詞	
Leçon 15	関係代名詞	60
	I. 関係代名詞 <i>qui</i>	III. 関係代名詞 <i>où</i>
	II. 関係代名詞 <i>que (qu')</i>	IV. 関係代名詞 <i>dont</i>
Leçon 16	中性代名詞, 代名詞の語順	64
	I. 中性代名詞 <i>le, y, en</i>	
	II. 代名詞の語順	
Leçon 17	単純未来形, 前未来形	68
	I. 単純未来形	
	II. 前未来形	
Leçon 18	現在分詞, ジェロンディフ, 受動態	72
	I. 現在分詞	III. 受動態
	II. ジェロンディフ	
Leçon 19	条件法	76
	I. 「もしも」の世界	III. 条件法過去形
	II. 条件法現在形	
Leçon 20	接続法	80
	I. 主節と従属節	III. 接続法過去形
	II. 接続法現在形	
Supplément	書き言葉のフランス語	84
	I. 単純過去形	III. 接続法半過去形
	II. 前過去形	IV. 接続法大過去形
Conjugaison	87

各 Leçon の構成

1ページ目 Grammaire	2ページ目 Grammaire 課のまとめ	3ページ目 Exercice	4ページ目 Devoir
--------------------	-----------------------------	-------------------	-----------------

アルファベ、挨拶、自己紹介、数 (0~10)

さあ、フランス語の勉強を始めましょう！最初の授業ではフランス語でのアルファベットの読みかたを見ておきます。フランス語でも英語と同様に26文字のアルファベットを使います。英語との違いは、アクセント記号と呼ばれる記号文字が存在することです。アクセント記号もつづりの一部ですから、単語を覚えるときには記号の形や向きも正確に覚えてください。そのあとで簡単な挨拶表現や自己紹介の表現を使ってまわりの人たちとフランス語で会話してみましょう。

I. アルファベ 02

フランス語でも英語と同じ26文字のアルファベットを使います。ただし英語とは少し読みかたが異なります。CDをよく聞いて何度も声に出して読んでみましょう。

A a B b C c D d E e F f G g H h I i J j K k L l M m

A a B b C c D d E e F f G g H h I i J j K k L l M m

N n O o P p Q q R r S s T t U u V v W w X x Y y Z z

N n O o P p Q q R r S s T t U u V v W w X x Y y Z z

Exercice

自分の名前のつづりをフランス語のアルファベットで言いましょう。当てられた人はつづりをフランス語で読んでください。他の人は彼・彼女の名前を聞き取りましょう。

II. アクセント記号

フランス語では、Iで見たアルファベット文字にアクセント記号と呼ばれる記号文字の付くことがあります。アクセント記号もつづり字の一部ですから、フランス語を書くときにはアクセント記号の形や向きに気をつけてください。アクセント記号には次のようなものがあります。

´	アクサン・テギュ (<i>accent aigu</i>)	é
`	アクサン・グラブ (<i>accent grave</i>)	è à ù
ˆ	アクサン・シルコンフレクス (<i>accent circonflexe</i>)	ê â ô î û
¸	セディーユ (<i>cedille</i>)	ç
••	トレマ (<i>tréma</i>)	ë ï
’	アポストロフ (<i>apostrophe</i>)	j’habite l’amour
—	トレ・デュニオン (<i>trait d’union</i>)	avez-vous grand-père

Ⅲ. 挨拶表現, 自己紹介の表現 03

① 元気？

— Bonjour, Monsieur. Vous allez bien?
Je vais bien, merci. Et vous?

— Bonsoir, Sophie. Tu vas bien?
Je vais bien, merci. Et toi?

② 名前は？

— Vous vous appelez comment?
Je m'appelle Paul. Et vous?

— Tu t'appelles comment?
Je m'appelle Anne. Et toi?

③ どこに住んでいるの？

— Vous habitez où?
J'habite à Kyoto. Et vous?

— Tu habites où?
J'habite à Tokyo. Et toi?

考えてみよう 1

上の表現に使われている je (j'), tu, vous は文の主語です。それぞれの主語は誰を指しているのでしょうか。主語の意味を書いておきましょう (詳しくは Leçon 1)。

je (j') :

tu :

vous :

考えてみよう 2

一般にフランス語では主語のあとに動詞がきます。それぞれの動詞の形を見てみましょう。何か気がつくことはありませんか。下の空欄を補って、フランス語動詞の特徴をまとめておきましょう。

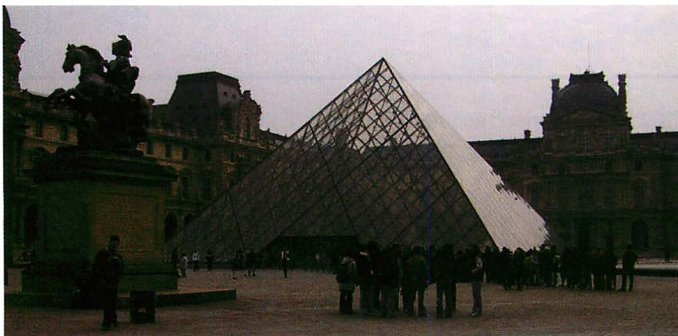
フランス語の動詞は主語によって _____ が変わる。

Exercice

上の 3 つの表現を使って、まわりの人とやりとりをしてみましょう。

Ⅳ. 数 (0 ~ 10) 04

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
zéro un deux trois quatre cinq six sept huit neuf dix



ルーブル美術館



大道芸人

-er 動詞, 否定文

Leçon 0 で見たように、フランス語では主語に合わせて動詞の語尾が変化します。英語でも 3 人称単数形で s をつける、というのがありましたね。ここでは、フランス語の動詞でもっとも一般的な -er 動詞を取りあげて、語尾変化の規則を学ぶとともに、否定文の作りかたも学習しましょう。

I. 動詞の活用 05

動詞の原形（不定法）の語尾が er で終わる動詞を -er 動詞（第1群規則動詞）といい、語尾の er の部分が主語によって以下のように変化します。この変化のことを動詞の活用といいます。

-er 動詞の活用					
() je (j)	— e	() nous	— ons		
() tu	— es	() vous	— ez		
() il	— e	() ils	— ent		
() elle	— e	() elles	— ent		
() on	— e				

考えてみよう 1

- それぞれの主語代名詞の意味を辞書で調べ、表の () 内に書きましょう。読みかたも確認しておきましょう。

- Leçon 0 の表現を参考にして、tu と vous はどのように使い分けるのかを考えてみましょう。

tu は _____ に対して使う。

vous は _____ に対して使う。また「君たち」「あなたたち」という複数の意味でも使う。

英語では、3人称複数の主語（「彼ら」「彼女ら」）は they しかありませんでしたが、フランス語では ils と elles の2種類があります。on は英語にはないタイプの主語です。動詞は il, elle と同じ形に活用させます。

parler		écouter		habiter							
je	parle	nous	parlons	j'	écoute	nous	écoutons	j'	habite	nous	habitons
tu	parles	vous	parlez	tu	écoutes	vous	écoutez	tu	habites	vous	habitez
il	parle	ils	parlent	il	écoute	ils	écoutent	il	habite	ils	habitent
elle	parle	elles	parlent	elle	écoute	elles	écoutent	elle	habite	elles	habitent
on	parle			on	écoute			on	habite		

Je parle français.

Il écoute la radio.

Nous habitons à Paris.

考えてみよう 2

- 例にあげた動詞の活用表をよく見てください。parler と écouter・habiter とでは、je のつづりに変化がありますね。どのようなときにこのような変化が起こるのかを考えてみましょう。
- CD をよく聞きましょう。動詞の語尾の音に注意し、同じ音のグループはないか考えてください。グループがわかったら、上の -er 動詞の活用表でそのグループを囲んでみましょう。また parler と écouter・habiter とでは、主語と動詞のあいだの音が少し違っていませんか。どのように違うかをまわりの人と一緒に考えましょう。

II. 否定文 06

否定文を作るには、動詞を *ne* (*n'*) と *pas* ではさむだけです。簡単ですね。

parler	
je ne parle pas	nous ne parlons pas
tu ne parles pas	vous ne parlez pas
il ne parle pas	ils ne parlent pas
elle ne parle pas	elles ne parlent pas
on ne parle pas	

Je ne parle pas français.

habiter	
je n' habite pas	nous n' habitons pas
tu n' habites pas	vous n' habitez pas
il n' habite pas	ils n' habitent pas
elle n' habite pas	elles n' habitent pas
on n' habite pas	

Nous n'habitons pas à Paris.

écouter	
je n' écoute pas	nous n' écoutons pas
tu n' écoutes pas	vous n' écoutez pas
il n' écoute pas	ils n' écoutent pas
elle n' écoute pas	elles n' écoutent pas
on n' écoute pas	

Il n'écoute pas la radio.

考えてみよう 3

- 否定形の活用表をよく見てみましょう。どのようなときに、*ne* が *n'* となっていますか。
- n'* を用いるとき、主語のつづりで気をつけなければならないところがありますね。どこに気をつけなければなりませんか。



街の看板

1 課のまとめ

この課で学んだことをまとめておきましょう。学習内容をよく復習して空欄を埋めてください。

- フランス語の動詞は _____ に合わせて語尾が変化する。これを _____ という。
- écouter* や *habiter* のように _____ で始まる動詞の活用では、*je* のつづりが _____ になる。
- er 動詞の活用では活用語尾の音は _____ 種類。
- écouter* や *habiter* のように _____ で始まる動詞の活用では、主語代名詞の最後の文字(子音字)の音と動詞の _____ の音とをつなげて発音する。
- 否定形は活用している動詞を _____ と _____ ではさんで作る。
- écouter* や _____ のように _____ や *h* で始まる動詞のとき、否定の *ne* が _____ になる。
- écouter* や _____ のように _____ や *h* で始まる動詞の肯定形の活用で用いられる *j'* は、否定形では元の _____ の形に戻る。

Exercice 1 次の動詞を肯定形で活用させ、発音しましょう。[活用は主語から書く]

→Devoir 1

chanter

travailler

aimer

Exercice 2 次の動詞を否定形で活用させ、発音しましょう。[活用は主語から書く]

→Devoir 2

chanter

travailler

aimer

Exercice 3 カッコ内の語句を並べかえて、1) 文を作り、2) 辞書を使って日本語に訳し、3) 1) の文を否定文に書きかえましょう。ただし、動詞は原形で書いてありますから、正しく活用させてください。

→Devoir 3

1. (à, Paul, travailler, Paris).
 - 1)
 - 2)
 - 3)
2. (dîner, nous, ensemble).
 - 1)
 - 2)
 - 3)
3. (aimer, je, Kyoto).
 - 1)
 - 2)
 - 3)
4. (chanter, Anne et Marie, bien).
 - 1)
 - 2)
 - 3)
5. (regarder, Pierre et Sophie, *la télévision).
 - 1)
 - 2)
 - 3)

*la は télévision に付く冠詞 → Leçon 3

Devoir 1 ⑦ 次の文に含まれている動詞を見つけ、その原形を書きましょう。そして意味のわからない単語を辞書で調べ、文を訳しましょう。また、CDをよく聞いて読めるようにしてきましょう。

1. Ils arrivent à Osaka.
2. Pierre marche vite.
3. Il rentre demain.
4. Elle danse avec Paul.
5. Nous cherchons Jacques.

Devoir 2 ⑧ 与えられた語句を使って次の文をフランス語にしてみましょう。正しい文が書けたかどうか、CDを聞いて確かめましょう。

1. 彼女たちはフランス語を話さないよ。(parler, français)
2. 彼女は Jean とは踊らないよ。(danser, avec)
3. 私たちは一緒に住んでいない。(habiter, ensemble)
4. 僕はテレビが好きじゃないんだ。(aimer, la télévision)
5. Paul と Marie は働いていない。(et, travailler)

Devoir 3 ⑨ CDを聞いて、聞こえた文をマルで囲みましょう。またその文を辞書を使って訳し、暗記してきてください。

- | | | |
|-------------------------|-------------------------------|-------------------------|
| 1. J'habite à Londres. | 2. Je ne parle pas japonais. | 3. J'arrive à Pékin. |
| Il habite à Londres. | Tu ne parles pas japonais. | Il arrive à Pékin. |
| Elle habite à Londres. | Nous ne parlons pas japonais. | Elle arrive à Pékin. |
| Ils habitent à Londres. | Ils ne parlent pas japonais. | Elles arrivent à Pékin. |

Devoir 4 ⑩ フランス語には規則動詞のほかにも不規則動詞もあります。毎回少しずつ活用を覚えていきましょう。

次回までに acheter, manger の活用形 (p.87) の音とつづりを暗記してきましょう。辞書で意味を確認し、CD を何度も聞いてください。

次回の授業でテストがあります

Leçon 1 では規則動詞の活用と否定文の作りかたを勉強しました。次にこの課では疑問文の作りかたを学習しましょう。フランス語の疑問文には3種類の形があります。

I. 疑問文 09

フランス語の疑問文には3種類の形があります。話し言葉では1,2の形の疑問文をよく使い、3の形の疑問文は書き言葉などのあらたまった言葉遣いをするときに使います。

1. 平叙文の語順のまま語尾をあげて発音する。(主語 + 動詞 + . . . ?)

Vous parlez français? Oui, je parle français. / Non, je ne parle pas français.

2. 文頭に Est-ce que (qu') をつける。(Est-ce que + 主語 + 動詞 + . . . ?)

Est-ce que vous parlez français?

Est-ce qu'il parle français?

3. 主語と動詞を倒置しハイフンで結ぶ。(動詞 - 主語 + . . . ?)

Parlez-vous français?

考えてみよう 1

Est-ce que が Est-ce qu' となるのは、どの主語の場合でしょうか。

II. 倒置疑問文 10

上で見た3の形の疑問文を倒置疑問文といいます。倒置疑問文を作るにはいくつか注意点があります。主語と動詞を単に倒置するだけではない場合がありますので、気をつけましょう。

1. 否定文にするには、「動詞-主語」全体を ne と pas ではさみます。

Parlez-vous français? → **Ne** parlez-vous **pas** français?

2. 主語と動詞を倒置することでハイフンの前後に母音が重なるときは、動詞と主語の間に -t- が入ります。この -t- には何も意味はありません。発音しやすくするためです。

Parle-**t**-il français? (× Parle-il français?)

Habite-**t**-elle à Kobe? (× Habite-elle à Kobe?)

考えてみよう 2

-t- は結局どの主語代名詞のときに必要だと思いますか。

3. 倒置疑問文は倒置させる主語が主語代名詞 (je, tu, il, elle, on, nous, vous, ils, elles) でなければなりません。それ以外の名詞が主語のときには、その主語を代名詞で受けなおしてから倒置させます。その際、本来の主語は文頭に残しておきます。

Paul parle-**t**-il français? (× Parle-Paul français?)

Marie écoute-**t**-elle la radio? (× Ecoute-Marie la radio?)

Ⅲ. 疑問文とその答え方 11

たとえば「ポールはフランス語を話すの?」というように、肯定文の疑問文には Oui または Non を使って答えます。

Paul parle français ?

Est-ce que Paul parle français ?

Paul parle-t-il français ?

→

Oui, il parle français.

肯定文

Non, il ne parle pas français.

否定文

しかし、「ポールはフランス語を話さないの?」というような否定疑問文に答えるときには注意が必要です。上の質問に「話す」と答えたいときには Si を、「話さない」と答えたいときには Non を使います。

Paul ne parle pas français ?

Est-ce que Paul ne parle pas français ? →

Paul ne parle-t-il pas français ?

Si, il parle français.

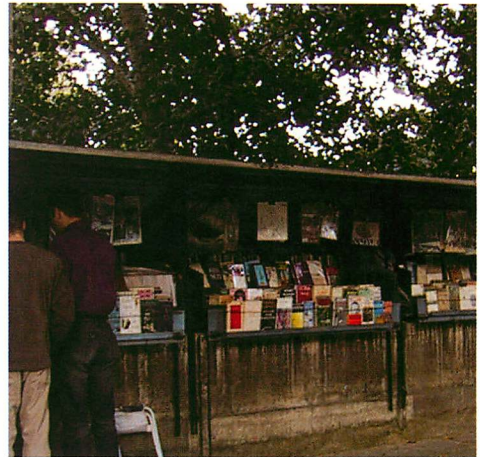
肯定文

Non, il ne parle pas français.

否定文



セーヌ川とノートルダム寺院



ブキニスト

2 課のまとめ

この課で学んだことをまとめておきましょう。学習内容をよく復習して空欄を埋めてください。

- ・フランス語の疑問文には_____つの形がある。
 1. 単に _____ を上げて発音する。
 2. 文頭に _____ をつける。
 3. _____ と _____ を倒置し, _____ で結ぶ。
- ・倒置疑問文を否定文にする場合には _____ を ne と pas ではさむ。
- ・倒置疑問文で -t- を挿入するのはハイフンの前後に _____ が重なるとき。
- ・倒置疑問文で倒置させる主語は _____ でなければならない。
- ・肯定文の疑問文には _____ または Non で答える。
- ・否定文の疑問文には _____ または Non で答える。

Exercice 1 次の文を3種類の疑問文に書きかえましょう。

→Devoir 1

1. Vous travaillez à New York.
2. Tu habites à Lyon.
3. Paul chante bien.
4. Nathalie cherche Paul.
5. Elles aiment Jean Réno.

Exercice 2 次の文を倒置疑問文に書きかえましょう。

→Devoir 2

1. Tu regardes la télévision.
2. Vous n'habitez pas à Paris.
3. Elle rentre demain.
4. Pierre mange beaucoup.
5. Marie ne parle pas chinois.

Exercice 3 **Exercice 2** の質問に肯定と否定の両方で答えましょう。

→Devoir 3

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.

Devoir 1 ⑫ CDを聞いて、読まれた文がどの形の疑問文なのか、当てはまる欄にしるしをつけましょう。(読まれた文を書き取ってみるのも良い勉強になります)

	語尾	Est-ce que	倒置
1.			
2.			
3.			
4.			
5.			

Devoir 2 ⑩ 与えられた語を使って、次の文を倒置疑問文の形で作文してみましょう。

1. あなたたちは東京に住んでいるの？ (habiter, à Tokyo)
2. 彼はパリで働いているのですか？ (travailler, à Paris)
3. Sophie と Anne はたくさん食べますか？ (manger, beaucoup)
4. 君はラジオを聞かないの？ (écouter, la radio)
5. Pierre はフランス語を話さないの？ (parler, français)

Devoir 3 ⑬ **Devoir 2** の質問に肯定と否定の両方で答えましょう。

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.

Devoir 4 ⑭ 次回までに prendre の活用形 (p.87) の音とつづりを暗記してきましょう。辞書で意味を確認し、CD を何度も聞いてください。

次回の授業でテストがあります